

学校の授業や学びでつける力

昨日、音楽の授業について紹介しました。そこで、今日は音楽に関わらずたくさんの教科の学習について、『学校の授業や学びでつける力』という視点で、私の考えを述べたいと思います。

授業では、国、社、数、理、英、音、美、保体、技家、道徳、学活、総合の授業が行われています。これら全部について述べていたら大変ですので、『学び』全般について述べたいと思います。

『勉強する意義は?』という問いに対して私が思う回答のいくつかを紹介します。

- ・その教科に応じた考え方を学ぶ
- ・その教科に応じた専門的な知識や技能を得る
- ・脳を鍛え、たくましく生きていく力を養う
- ・学びを人や社会、仕事に活かす
- ・芸術的な感性を豊かにする
- ・心と体を鍛え、健康でたくましくなる
- ・コミュニケーション力や社会性を身につける

とりあえず思いついたものは以上です。中学校という小さな社会の中で学ぶことで得るものはたくさんあります。日々、太宰府西中学校で過ごす中で、たくさんの力をつけ、成長することを願います。

☆ 今日の授業の様子



美術では集中して色塗りをしています！



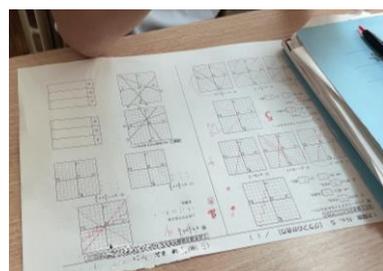
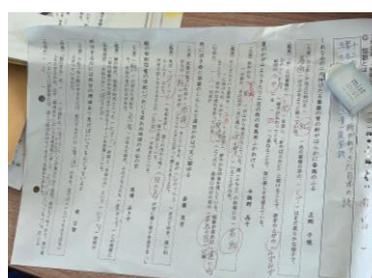
英語では元気に発音！



中部地方を学習中！



国語では、短歌について学習しました！



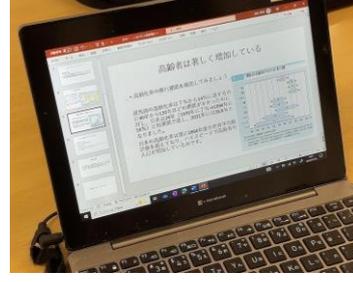
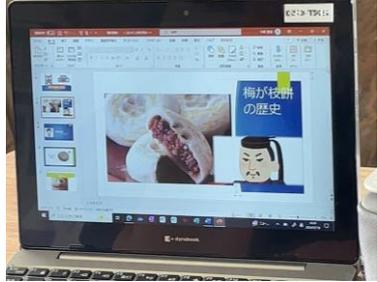
数学はグラフです！



プールでは、男子は平泳ぎ、女子はクロールを練習中！



探究タイムでプレゼンを仕上げ中！集中したり、班で協力したりしています！



プレゼンの例です。どれもレベルが高いです！

